

研究所日誌

1994年3月

- 2日 第3回研究委員会。基本研究会、年間テーマ「新しい協同組合その特質と発展方向」を具体的にどう深めるか<研究所>。
常任理事、高橋五郎氏送別会。農村金融研究会より宮崎産業経営大学へ4月より赴任（下記連絡先参照）<東京・竹橋会館>。
- 3日 労働者協同組合世界会議、検討会議<労働者協同組合連合会>。
事務局会議<研究所>。
- 4日 長野県厚生連労組婦人部、講演：内山哲朗<長野市>。
在宅ケア友の会（代表：末吉陽子）のヘルプ事業の発展に関して労協中田宗一郎専務と懇談<労協本部>。
- 5日 第4回常任理事会<東京・芸術劇場>。
第4回基本研究会、報告：高橋五郎「日本における最近の稻作農業の実態と問題点・課題」<同上>。
- 6日 第1回栃木の福祉を考える講演と映画のつどい、講演：岡本祐三、映画：病院で死ぬということ<栃木・小山市>。
狭山丘陵保存運動、増田アツミ会員の案内で現地視察<所沢市、狭山市>。
- 7日 『仕事の発見』編集委員会<エコテック・横浜市>。
- 10日 94年度全労済「高齢社会問題研究助成」申請。内容：高齢者の地域ケアを推進する協同の社会システムに関する調査・研究。
- 12日 子育て・文化協同研究会<～13日、埼玉・浦和市>。
基礎経済科学研究所、94年春期研究大会。分科会で「労働者協同組合運動と高齢者協同組合：広瀬謙一」「労働者協同組合の民主主義の構造：塚本一郎」「地域の子育て・学力保障のための協同：森光男（地教連）」等の報告<～13日、東京・駒沢大学>。
- 13日 第2回栃木の福祉を考える講演と映画のつどい、講演：上掛利博<栃木・宇都宮市>。
14日 柳原病院、増子忠道院長と在宅ケアについて懇談。『協同の発見』第24号参照<東京・足立区>。
- 16日 とちぎ労働福祉事業団の福祉事業活路開拓ビジョン実現化、第9回企画会議に出席（前川禮太郎、菅野正純）<宇都宮市>。
山梨病院図書館問題研究会、岡部氏来所。
- 17日 エルコーポ「協同組合論講座」第7回目開催。講師：富沢賢治「環境と福祉と北欧の協同組合」。今回をもち全企画終了<千葉・市川市>。
- 18日 石田嘉幸会員にコンピューター導入、利用に関してレクチャーを受ける<研究所>。
- 25日 とちぎ労働福祉事業団の福祉事業活路開拓ビジョン実現化、第10回企画会議に出席。最終報告書提出（前川禮太郎、菅野正純）<宇都宮市>。
龍谷大学、田中雄三氏来所。
- 26日 北村敬子さん来所。大阪での在宅ケア事業の可能性について意見交換。
- 28日 編集委員会<研究所>。
- 29日 第2回雇用不安と労働の未来、東北シンポジウム打ち合せ会議<仙台市>。
- 31日 『協同の発見』第24号（94年3月）発行。

常任理事、高橋五郎氏の移動のお知らせ
農村金融研究会主任研究員から宮崎産業経営大学経営学部教授に赴任となりました。連絡先は下記に変更します。

【新住所と電話】

〒880 宮崎県宮崎市中村東1-2-24シティコーポ大淀206、電話0985-52-3801、大学電話0985-52-3111（代）

※神奈川県よりの転出ですが、休暇などは神奈川の住所が連絡先となります。